

**製品名: GNB2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87383**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000
分子量	Calculated MW:37 kDa; Observed MW:32 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GNB2
別名	G protein subunit beta-2; Transducin beta chain 2
遺伝子 ID	2783
SwissProt ID	P62879
免疫原	ヒト GNB2 の合成ペプチド

**背景**

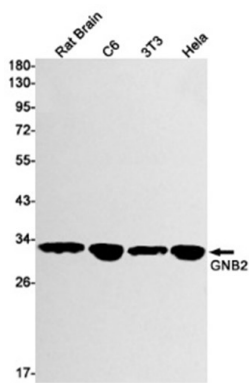
受容体とエフェクタータンパク質間のシグナルを統合するヘテロ三量体Guanine Nucleotide Binding Protein (Gタンパク質)

は、 $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\gamma$ サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、関連遺伝子ファミリーによってコードされています。この遺伝子は $\beta$ サブユニットをコードしています。 $\beta$ サブユニットは、 $\alpha$ サブユニットだけでなく、特定のシグナル伝達受容体およびエフェクターの重要な調節因子です。この遺伝子は、5' UTRにトリヌクレオチド (CCG) 反復長多型を有しています。[RefSeq 提供、2008年7月]

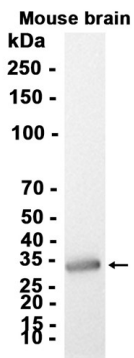
## 研究分野

-

## 画像データ



GNB2 抗体 (1:1000 希釈) を使用したラット脳、C6、3T3、Hela 細胞溶解物中の GNB2 のウエスタン ブロット検出。



AMRe87383 を 1:2000 で使用してマウス脳組織抽出物をウエスタン ブロット分析しました。